卒業必修	保育士必修	幼稚園教諭必修	選択

授業科目名： 保育内容応用指導法 ナンバリング：2310	教員の免許状／保育士資格取得のための必修科目	単位数：1単位 （半期）演習	担当教員名：小澤俊太郎 担当形態：クラス分け

科　目／系　列	領域及び保育内容の指導法に関する科目／保育の内容・方法に関する科目
施行規則に定める 科目区分又は事項等 ／教科目	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）

授業の到達目標及びテーマ

1. 保育内容5領域のねらいと内容を総合的に理解した上で、それらをもとに影絵劇の制作をすることができる。
2. 台本制作、影絵制作、背景制作、影絵の動きの練習、音作りの各役割について理解できる。
3. 影絵劇の制作・上映を通して、コミュニケーションを円滑に行い、協力することができる。

授業の概要

影絵の制作と上映に取り組むことで、保育内容５領域を総合的に理解する。

役割ごとに小編成のグループに分けるが、決して縦断的になるのではなく、相互の関わりの中から保育者としての応用力を身につける。

授業計画	授業時間外の学習
第１回：影絵とは（影絵の起源）・演目決めと役割決め 第２回：台本のアウトラインを作る（グループディスカッション） 第３回：影絵制作・台本制作・背景制作・音作り① 第４回：影絵制作・台本制作・背景制作・音作り② 第５回：影絵制作・台本制作・背景制作・音作り③ 第６回：影絵制作・台本制作・背景制作・音作り④ 第７回：影絵制作・台本制作・背景制作・音作り⑤ 第８回：影絵制作・台本制作・背景制作・音作り⑥ 第９回：影絵制作・台本制作・背景制作・音作り⑦ 第１０回：影絵制作・台本制作・背景制作・音作り⑧ 第１１回：影絵制作・台本制作・背景制作・音作り⑨ 第１２回：影絵劇の上映練習 ①　影絵の動かし方 第１３回：影絵劇の上映練習 ②　台詞に合った表現 第１４回：影絵劇の上映練習 ③　各役割との連携 第１５回：リハーサル 定期試験：表現発表会での上映	毎回の授業ごとに振り返りシートと次週までの課題をオンラインにて担当教員に提出をする。 それに基づいた事前準備と事前学習を行うこと。 （１時間）

授業の方法　はさみやカラーセロファンを使った制作と、情報機器（iPadやパソコン）を使用した影絵の制作を行うことで、アナログとデジタルのそれぞれの利点を考えながら講義を展開する。
授業ごとの課題と振り返りシート、それらのフィードバックは全てオンライン上で実施する。

テキスト　『幼稚園教育要領』（最新版）、『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』（最新版）
『保育所保育指針』（最新版）

参考書・参考資料等　『影絵劇への招待』とう・たいりう著　（晩成書房）

学生に対する評価

発表までの取り組み(50%)、振り返りシート(30%)、発表（20%）を判断して評価する。

履修上の注意　　本科目は、既に学んだ保育内容の基本的な考え方をもとに、どのように保育を展開したらよいのかを実践的に学び発表する授業である。真摯に取り組み、十分な準備をして授業を受けること。また、学生同士協力して良い学びと発表ができるように取り組むこと。

実務経験の有無	無	実務経験	

実務経験を活かした教育内容